

ベニヤマザクラの開花と結実

1 研究のねらい

緑化木、広葉樹資源として需要の多いベニヤマザクラについて、開花や種子の結実特性を明らかにして、苗木の安定生産に役立てる。

2 研究方法と結果

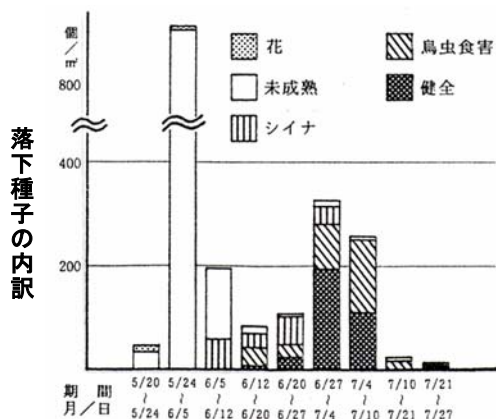
- (1) 調査材料：盛岡市・滝沢村地内に固定調査木5個体を設定し、3年間調査した。
- (2) 調査方法：開花時期は観察により、種子落下時期・結実量は樹冠下に採種用トラップを設置して定期的に回収し、シイナ・鳥虫食害種子・健全種子を区分した。
- (3) 調査結果

- ① 開花時期：4月下旬～5月中旬、開花期間は5～9日間、年間の差は10日程度。

- ② 成熟種子落下時期：6月上旬～7月中旬、最盛期は開花の約60日後。
- ③ 結実量：1本当たり（樹高15m、胸高直径57cm）の成熟種子数は3千～17万粒と推定され、虫・鳥による食害の割合も多い。
- ④ 種子健全率：30～77%で、最盛期に健全な種子の割合が高い。
- ⑤ 結実周期：個体の豊作・並作は隔年。

3 成果の活用と今後の進め方

ベニヤマザクラの種子採取適期判定の参考にする。今後は、種子の貯蔵・発芽特性について検討を進めていく。



落下種子のうつりかわり



開花時期のベニヤマザクラ（盛岡市）



(水洗い後) (果肉付)
ベニヤマザクラの種子



採種用トラップによる種子採取

(担当 育種緑化部 専門研究員 神山 博希)

連絡先

028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割字清水 560-11 TEL 019-697-1536
 岩手県林業技術センター FAX 019-697-1410
 ホームページアドレス <http://www.pref.iwate.jp/~hp1017/>